

西馬音内・仙道県有林は県内最大面積の県有林であると共に地域の重要な水源林となっており、計画的な保育管理が必要となっています。H22年度に間伐を実施した約34haのスギ林を対象にJ-VERのモデル事業として県内にPR・普及することで、J-VER制度の積極的な取り組みによる間伐など森林整備の促進を図ることを目的とします。

プロジェクトの実施場所	秋田県雄勝郡羽後町
吸収量	321t-CO2(2011年度)
在庫量	148t-CO2(2012年7月時点)
クレジットの次回発行予定	2012年8月(321t-CO2)
1t-CO2あたりの希望単価	¥10,000～¥12,000

### PRポイント

- ・秋田杉は日本三大美林として有名
- ・秋田県のスギ人工林は全国一の資源量(面積・蓄積)
- ・近隣に「企業による森づくりフィールド」があり、森林整備活動が可能  
(CO2吸収量認証制度あり)
- ・観光地・温泉地が多くあり、社員研修や観光と連携可能

### 周辺施設等

- ・西馬音内の盆踊り(8/16から18、国の重要無形文化財)
- ・鈴木家住宅(16世紀末から17世紀初期の建物、国指定重要文化財)
- ・宿泊施設  
羽後町農林業体験交流施設「わか杉」(小学校を改装)(車で10分)  
五輪坂温泉としとらんど(車で30分)  
小安峡温泉(車で約50分)  
秋の宮温泉郷(車で約50分)

### 間伐後の林内状況



### ■担当者連絡先

農林水産部森林整備課水と緑の森づくり班 富樫  
TEL:018-860-1741